



永源山 会報

永源山公園



境界問題相談センター研修会



山口会新人研修会



山口県土地家屋調査士会

No.113.2013.5

CONTENTS



No.113-2013

5

境界問題相談センター研修会報告

センター長 浦井 義明 1

支部研修会報告

下関支部企画委員長 山崎 義文 2

表示登記の日「無料相談会」

各支部無料相談開催場所、相談件数 3

岩国支部支部長 井上 哲也 4

周南支部企画委員 竹安 正信 5

防府支部支部長 内田 博司 5

山口支部支部長 本間 正幸 6

萩支部支部長 伊藤 正典 6

宇部支部理事 松村 幸雄 7

下関支部理事 米原 太一 8

中国ブロック新人研修会の参加報告

宇部支部 末富 洋一 9

下関支部 桑田 貴昭 10

下関支部 高嶋 雄一 11

山口会新人研修会開催報告 受講報告

業務部理事 熊谷 剛全 12

防府支部 前田 祐史 13

山口支部 大來 博康 13

山口支部 竹内 基晴 13

萩支部 古江 直樹 13

萩支部 浅野 貴伸 13

宇部支部 藤永 幸成 14

下関支部 半野 義隆 14

下関支部 百合野 崇 14

下関支部 福田 真也 14

下関支部 桑田 貴昭 14

下関支部 堀家 徹 15

下関支部 高嶋 雄一 15

山口地方法務局からのお知らせ 16

会員の作るページ 17

事務局だより 18

広報部からのお知らせ 21

第1回「境界問題相談センターやまぐち」研修会報告

境界問題相談センターやまぐち センター長 浦井義明

平成24年度の第1回「境界問題相談センターやまぐち」研修会は『筆界特定の事例を中心に』と題して、平成25年3月19日（火）午後5時から午後7時まで、山口市、ホテル松政に於いて、調査士会員36名、弁護士会員22名、法務局登記官4名総計62名が参加して行われた。

本研修会はセンターの山口県弁護士会との協働、筆界特定と調査士会ADRとの連携の一環として行われたものである。

〔研修内容〕

研修内容については、今までセンターが行ってきた「隣地所有者と境界をめぐる諸問題でもめている依頼者にどのように対処したら良いか」という設例を引き継いで行ったものである。

弁護士出席者には筆界特定の実際を知りたい、調査士出席者には筆界特定の法的効果を登記手続を中心にして理解したい、法務局出席者には、筆界特定その後の実情を知りたい、という強い要望に応えたものである。

法務局登記官が筆界特定の流れと概要、効果的利用法の説明した後、筆界特定申請人にとって不利（相手方に有利になる）な筆界特定がなされそうな状況なので、申請人が筆特申請を取り下げた具体的事例を紹介した。

〔研修目的〕

当初センターが意図した研修の目的は、筆界特定申請取り下げ後の、申請人ならびに相手方との紛争解決へ向けての様々な対処法を、弁護士、調査士、登記官が専門的知見を駆使して模索検討し、センターが行う解決手続とは一体何かを理解して貰うものであった。

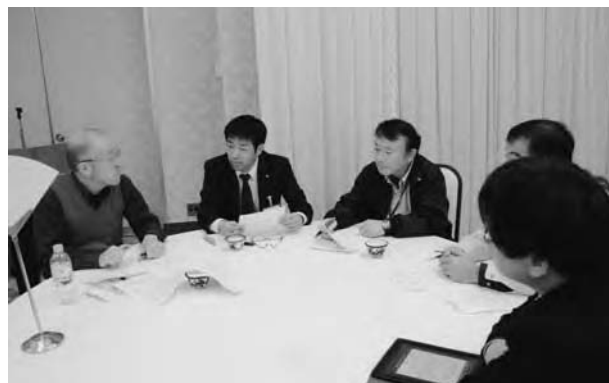
討議が始まると、いかにして相手に勝つか、訴訟手続論として捉えたり、筆界、地積測量図、公図という用語にこだわる登記手続的にどのように処理するかという検討に終始した傾向が見られた。

〔延長研修会〕

昨年度同様に恒例となった延長研修会は、28名の参加者の活発な会話のもと、更に深化した討議と交流が図られた充実したものであった。

最後に、設立してから6年になるセンターは、従前の事前相談制度を改廃して、認定調査士が各事務所で事前相談に替わる対応をする具体策の実現を予定している。

それには全ての関与員がセンター設立の趣旨目的を理解する必要がある。今後、センターが行う研修会への積極的な参加とあわせて法令・規則等熟知のための自己研鑽を希望します。



平成25年度第1回下関支部研修会の報告

下関支部企画委員長 山崎義文

平成25年4月5日（金）午後5時30分から午後7時にかけて、下関市勤労福祉会館にて、平成25年度第1回下関支部研修会を開催し、参加者は会員30名でした。

研修会の内容は、ビデオ「境界紛争劇その時、調査士は・・・あなたならどうする」の上映でした。この境界紛争劇のビデオは約20年前に下関支部の先輩先生方が総力を挙げて制作された録画ビデオであり、実際にありうる現地境界立会いをシミュレーション劇として、当時の先輩先生方が調査士役、境界確定依頼地主役、隣接地主役、市道道路課役を演じられて作成された境界紛争劇でした。昨年は山口県青年調査士会や山口支部の研修会でも上映され、今では長期保存に耐えられるように当時のビデオテープからDVDに保存され、このたびはそのDVDを使用して研修会

を行いました。

実際に現地境界立会いで境界紛争になった場合に、境界立会い当事者の主張・人間性・口調態度に対して、私自身がとる言動と行動と、紛争劇で調査士役をされた先輩調査士先生の言動と行動を比較して、私はあまり滑舌よく話すことが苦手な部分があるので、紛争になった場合の言動部分が特に参考になりました。

当時の境界立会いの仕方は多少今とは異なる面があると思いますが、本質的なものは変わらず、今でも学べるところが多い境界紛争劇で、特に若手会員さんは参考にされたらと思います。境界立会いにおいて話すことを含めた全般において、これからも参考にしたいビデオ「境界紛争劇その時、調査士は・・・あなたならどうする」の上映研修会でした。



「表示登記の日」 無料相談会報告

「表示登記の日」 無料相談開催場所・相談件数

日時	場所	件数
4月1日（月） 9：00～12：00 13：00～15：00	山口地方法務局岩国支局 岩国市錦見1丁目16-35	1
4月1日（月） 10：00～15：00	山口地方法務局周南支局 周南市周陽2丁目8-33	17
4月6日（土） 9：30～15：30	サンライフ防府 2階 防府市八王子二丁目8番9号 （ゆめタウン防府前）	6
4月1日（月） 9：00～15：00	山口県土地家屋調査士会館 玄関ロビー 山口市惣太夫町2番2号	5
4月1日（月） 9：30～15：30	山口地方法務局萩支局 地下1階 萩市平安古町599-3（萩地方合同庁舎）	1
4月1日（月） 9：30～15：30	長門市中央公民館 会議室2 長門市東深川1326-6	2
4月1日（月） 10：00～15：00	フジグラン宇部 1階特設会場 宇部市明神町3丁目1番1号	4
4月1日（月） 9：00～15：00	下関市役所 1階ロビー 下関市南部町1番1号	5
合計		41

岩国会場

岩国支部長 井上哲也

日 時：平成25年4月1日（月）
午前9時～午後3時

場 所：山口地方法務局 岩国支局

相談者数：1名

相談内容：用途廃止について 1件

今回の「表示登記の日」は、残念なことに相談者が1名でした。

岩国支部では、毎月第3水曜日に司法書士と合同の無料相談会を開催しています。相談者は平均して5名程度で、表示関係と権利関

係の相談件数の割合は2対8位です。

表示に関する相談件数は少ないことは承知していますが、相談者が1名というのは少々残念でした。（毎月の無料相談会の成果が表れていると考えれば喜ばしいことであるが・・・。）

相談者が少なかった原因の1つに、「表示登記の日」のローカル紙への広告掲載を私が失念していた事があるように思います。相談者のほとんどは、広報紙等を見て相談会に来られます。

広報の大切さを改めて考えさせられました。



周南会場

周南支部企画委員 竹安正信

1. 日 時 平成25年4月1日（月）
午前10時～午後3時
2. 場 所 山口地方法務局周南支局3
階会議室
3. 相 談 者 17名（年齢54歳～83歳）
4. 相談内容
 - ①土地境界について（11名）
 - ・住宅の建て替えに伴い境界をはっきりしたい
 - ・隣接者に境界杭を抜かれた
 - ・里道の対側者が道を一部取り込んでいる様だ
 - ・歩道の改修工事で境界標識が亡失した
 - ・隣接者が立会に応じてくれない、など
 - ②分筆登記（2名）
 - ・相続に伴う分筆について、登記の方法、費用
 - ③その他（4名）
 - ・相続、圃場整備、住宅ローン、登記識別情報に関すること

周南会場では、上記のとおり多数・多様な相談がありましたが、みなさん概ね満足されたようです。

昨年の杭の日相談会以降、相談者は増えてきましたが、そのほとんどが周南市在住の方であるため、今後は下松・光市民へのピーアール活動が課題となりそうです。

以上、簡単ではありますが表示登記の日無料相談会の報告といたします。



防府会場

防府支部長 内田博司

- 日 時 平成25年4月6日（土）
午前9時30分～午後3時30分
- 会 場 サンライフ防府2階
（ゆめタウン防府前）
- 相 談 員 午前4名、午後4名
- 相談件数 午前3件、午後3件

朝から雨となった4月6日、防府支部では、上記のとおり相談会を実施しました。

低気圧の通過による大雨、突風が予想されており、相談会に来てもらえるのか案じておりましたが、午前3名、午後3名の方が相談にられました。

相談内容は、土地に関するものが5件、建物が2件、相続が2件、権利関係1件、固定資産税1件でした。

相談に来られた方の年齢は50代から80代、男性3人、女性3人でした。

専門外の質問も有りましたが、日常業務の知識で対応でき、相談者の方々には概ね満足していただきました。



山口会場

山口支部長 本間正幸

平成25年4月1日（月）土地家屋調査士会館ロビーにて、土地建物に関する、無料相談を開催しました。

相談員は、私と、副支部長 藤野会員が受け持ちました。

時間は午前9時より午後3時です。

相談件数は、5件でした。



土地を買いきたいのだが、道がないとか、土地に関する相談が、ほとんどでした。

サンデー山口を見た方が、ほとんどで、自分で資料持参される方もいました。

ほとんどの方が、説明に納得されて帰られました。

以上



萩・長門会場

萩支部長 伊藤正典

平成25年4月1日（月）
長門地区では午前9時30分より午後3時30分
まで長門市中央公民館
会議室2にて

平成25年4月1日（月）
萩地区では午前9時30分より午後3時30分ま
で山口地方法務局萩支局
地下1階にて

ここ最近両会場共相談者が訪れることなく

0名と寂しい結果が続いていましたが、今年度は久々に長門地区2名、萩地区1名の相談者が訪れ全相談者に十分理解納得のいく回答をした旨報告をうけました。

直接土地家屋調査士業務では無い相談等もありますが遠方より訪ねてこられ満足して帰られたことから、来年度は萩・長門両地区共、市報のみで無く地元ケーブルテレビ等の広報を少し検討して見たいと思いました。

報告まで

宇部会場

宇部支部理事 松村幸雄

日 時：平成25年4月1日（月）
午前10時～午後3時
場 所：フジグラン宇部
相談員：午前3名、午後3名
相談者：4名

今回の相談は、午前3名、午後1名の合計4名であり、相談内容はほぼ土地に関するものであった。1件は「土地および建物の相続について」、他3件は「隣地との境界について」

であった。相談としては境界の問題が多いようであった。相談の回答に対しては、満足・納得だったとあり、よい効果はあったとおもわれる。

登記相談があることを知った媒体のローカル紙が多かった。たまたま立ち寄ったという相談者もいた。

月曜日の無料相談会ということもあり、相談者が少ないのではないかと思われたが、結果は4人であった。



下関会場

下関支部理事 米原太一

日 時 平成25年4月1日（月）
午前9時から午後3時まで
場 所 下関市役所1階ロビー
相談員 午前3名 午後3名
相談者 午前4名 午後1名

去る4月1日（月）に毎年恒例の「表示登記の日」無料相談会を下関市役所1階ロビーにて行いました。

今回は、事前広報として、下関市報「しものせき」に掲載していましたが、相談に来ていただいた方はすべて、市役所に所用で来たついでにポスターや看板が目に入ったから、つまり通りすがりで相談に来た、という理由でした。昨年は、市報掲載がなくPR不足で1名しか相談者がいないという結果でしたが、今年は、市報に広告掲載されたにもかかわらず、PR効果が伴っていないという結果となりました。

ですので、PR方法をどうするか、どうすれば結果に結びつくのか、など検討課題の残る形となりました。

相談内容は、土地について1件、建物について3件、その他1件でした。

詳細な内容については割愛させていただきますが、個人的な感想としましては、単純に土地、建物の所有権登記名義人だけではなく、登記簿に記載されていないそれ以外の利害関係者の方々も不動産に対しての権利意識が年々高まっていることを感じます。つまり、我々調査士も登記名義人からの依頼ではあっても、それ以外の利害関係者との調整は取れているのかなど、十分に確認する必要があることを痛感しました。

また、こういった無料相談会を定期的に継続していくことによって、少しでも市民の方々のお役に立てているのではないかと思います。そして、これからもより多くの方に土地家屋調査士業務を知っていただくと同時に、表示に関する登記や境界に関する悩みを解決できる一助となれればと考えます。

簡単ではありますが、以上をもって報告に代えさせていただきます。



中国ブロック
新人研修会

中国ブロック新人研修へ参加して

宇部支部 末富洋一

3月1日（金）から3日間の日程で、岡山市で開催された中国ブロック新人研修会に参加させていただきました。金曜日からの開催ということで、やり残してしまった仕事に後ろ髪を引かれながらの出発となりました。

三日間密に研修がありどれも真剣に聞いておりましたが、倫理規定や業務については当然のことですが、報酬の考え方（計算方法）について時間を割いて講義があり、計算練習までであったことが意外でした。きっちり計算できるか不安が残りました。

岡山は瀬戸内ですので、3月でも暖かいというイメージがあり、たいした防寒も準備していませんでしたが、二日目の外業は、珍しく？でしょうか、風が強く、寒く、終盤は雪が降る中での作業となりました。私のような初心者はただただ三脚の据え方を練習するだけであまり動くことがなく、寒さが身に応えました。経験者のみなさんが隣で飛び回って測量している姿を見て、ちょっと羨ましくも

あり、年甲斐もなくジェラシーを感じた次第です。

今回の研修で、同期というのはいいいもんだと感じました。一言に同期といえど、年齢も性別も経歴も目指した動機も現状についても十人十色であるわけですが、短い期間とはいえ同じ研修を受け、同じ釜の飯を喰らい、同じ岡山の夜を過ごし、自分には無い経験をもった仲間が近くにいるというのはとても心強いです。また、今後困ったときに相談する仲間も得た気がします。これが今回の研修の一番の収穫でした。（もちろん研修も有意義でしたが。）特に山口会の面々は、どうにも面白みのある方が多く、今後またお会いできることが楽しみでなりません。

最後になりますが、今回の研修でご指導いただきました先生方、準備をいただいた関係者の皆様、有り難うございました。学んだことを今後業務に生かしていきたいと思います。

平成24年度土地家屋調査士（中国ブロック）新人研修会

下関支部 桑田貴昭

3月1日から3月3日の3日間にわたり、土地家屋調査士会中国ブロック（岡山会）新人研修会に参加させていただきました。

参加者35名による研修で、数年前に試験に合格し長年補助者をされてた方、すでに開業されてる方、現在も補助者であり未登録の方、未経験者の方等、様々な方たちがいらっしゃいました。

新人研修会と言っても、経験や学歴、現在の状況等においてかなり差がある事を改めて感じました。

初日の倫理規定では、調査士として業務に当たるにつき、やはり専門家として厳しい対応が求められている事を実感致しました。また、報酬の考え方では、実際に事例について報酬額を計算しました。今回の研修の中で深く聞いてみたい部分でもありましたので、かなり参考になりました。

初日の講義が終わり、夜に岡山会の進行による懇親会が行われました。他県の方々の経験や豊富な知識を聞くことができました、楽しい時間を過ごし交流を深め、大変貴重な体験をすることができて、研修会で出会った方々にとても感謝しています。

2日目の研修は外業実習でした。2人一組で測量しましたが、そこでも測量の仕方や、素図や野帳の書き方に違いがあり、今後の業

務に当たり貴重な体験が出来ました。

3日目の研修では調査報告書の記載方法がありましたが、今回の研修で深く聞いてみたい部分のもう一つでありました。事例に沿って調査報告書を記載する内容で、資料に記載されている説明が非常に分かりやすく、今後の業務で参考にさせていただきたいと思いました。

こうしたなか3日間の研修が終わり、3日目の研修終了後、修了証書授与式があり、大変有意義で貴重な体験をさせていただいた研修会が終了しました。

この度の研修で出会えた研修生の方々や、講師の先生方、運営に当たり補助に来ていただいた先生方と色々なお話ができ、今後の調査士業務をしていくうえで大いに役立たせることが出来る体験をさせていただきました。未熟な私には分からないことが多く、不安なこともありますが、土地家屋調査士として責任を持って業務に邁進し、研鑽を重ね、向上に努めて参りたいと思います。

最後になりましたが、研修会開催にあたりお忙しい中、運営をしていただいた岡山会の方々、講師の先生方々、中国ブロック各調査士会の方々、その他関係者の皆様に大変お世話になりましたこと厚く御礼申し上げます。

中国ブロック新人研修会を受講して

下関支部 高嶋雄一

3月1日から3月3日までの3日間、岡山市で新人研修会が開催され出席させていただきました。

調査士の業務の経験もなく、登録して間もない私にとっては、どのような研修があるのか大変不安と戸惑いでいっぱいでした。

会場に到着して参加者の顔ぶれを拝見すると皆、調査士の補助者として活躍されているように見え、又品位もあり、私は大変恐縮するところでした。

研修が始まり、私にとってはすべてが知らない事ばかりで、大変勉強になりました。

とくに勉強になったのが、近くの公園に行き現況測量をしたことです。測量の経験のな

い方もおられたようですが、大半は経験豊富な方ばかりで簡単に測量されておりました。

その後、測量したデータを元にCADで図面の作成をしました。私にとって大変興味があり、有意義な研修の一つでありました。

グループになり測量をし、図面を作製したことで、他の県の人達とも交流ができ、その後の懇親会も大変楽しい時を過ごすことができました。

最後になりますが、研修会開催にあたってお世話下さいました関係者の皆様方に感謝いたします。又、この研修会に参加し、新人調査士さんと交流ができたことが大変ありがたく思います。

山口会新人研修会

平成25年度山口県土地家屋調査士会新人研修会を終えて

業務部理事 熊谷剛全

4月18日（木）から19日（金）の2日間に渡り、調査士会館において、入会5年未満の新入会員の方を対象として山口会単独の新人研修会を開催しました。

この研修会は、中国ブロック新人研修会では踏み込めなかった日常業務の具体的な疑問・質問をぶつける“場”を持ちたいという清水業務部長の熱い想いから企画されたもので、講師も本会役員で賄うという手作り感満載の研修会でした。

最初は参加者の皆さんも緊張気味でしたが、日常業務に役立つものを1つでも多く身に付けて持って帰って貰いたいという講師の気持ちも伝わったのか、徐々に積極的な質問もされるようになり、また、藤永会員・竹内会員からは、元法務局職員という立場から鋭い質問が出されるなど、講師までもが大変参考になる意見も頂きました。

その夜は山口市内で懇親会が開催され、さらに打ち解けた雰囲気になることが出来ましたが、逆にあまりお酒が進み過ぎて翌日の研

修に影響が出なければと思う程でした。

2日目の研修も調査報告書の研修に始まり、午後の理事会見学も無事修了。振り返れば、あっという間の2日間でした。

今回の研修会は、当初予想していた人数よりもはるかに多い13名の参加を頂きましたので大変盛会に開催することができましたが、次回の参加者を考えると、来年の開催は少し厳しい状況かもしれません。しかし、入会年数の枠を広げてでも、是非定期的に続けて欲しい事業だと思いました。

私の個人的な感想ですが、できれば多少講義数を減らしてでも、もっと新人会員の疑問や質問を発言する時間を増やすべきだったように感じました。日程を企画する段階では、1つでも多くの事を伝えたいと思ってしまいますから、事前に参加者にアンケート等で疑問・質問についてリサーチしておくのも1つの方法だと思いました。

最後に、手弁当で講師をお引き受け頂いた役員の皆様、本当にありがとうございました。



受講報告

防府支部 前田祐史

開業して約1年経ち新人研修を受講しました。13名参加なので感想はコンパクトに・・・懇親会では、同じ調査士新人である法務省OBに忌憚のない意見で討論することができ、日頃の業務の疑問を解消することが出来ました。またいろんな紛争を解決する制度や専門家がいないながら境界をめぐる紛争が絶えない現状を打破するためにも山口型ADRセンターの利用向上が望まれます。オンライン申請については法務局登記部門サイドの事情も知ることができ元登記官に感謝。最後に担当された役員の皆様お疲れ様でした。

山口支部 大來博康

中国ブロックの新人研修会へ参加して5年が経ち、実務で経験したことを踏まえて改めて研修を受けたいと思い参加させていただきました。

山口会だけの新人研修ということで、日頃からお見かけする顔が並び、少人数ということもあり、素朴な質問や意見交換の出来やすい環境で、とても有意義な研修になりました。

最後になりましたが、企画運営をはじめ、ご講義いただきました全ての皆様へお礼申し上げます。

山口支部 竹内基晴

講師の方々には大変お世話になりました。
どの講義も、今後調査士として業務を行う

につき大変役に立つものでした。

また、新人同士のコミュニケーションの場としても大変有意義な研修会でした。

ただ残念なことは、夜の懇親会に出席できなかったことです。

萩支部 古江直樹

大変、有意義な二日間でありました。どの講義も、これからの業務に役立つと感じておりますが、特にADRについては、自分の中での意識が変わり出席して良かったと実感しております。

お世話いただいた講師の先生方、役員の方々に深く感謝いたします。有難うございました。

萩支部 浅野貴伸

このような企画を開催していただき、研修会運営に携わっていただきました役員の方々に大変感謝致します。

開業して約半年と、業務の形態、内容とも十分とは言えない中、講師とのディスカッション、理事会見学、新人同士の対話を通じ、少しではありますが成長したと思わせてくれるような内容でした。今思えば、こんなことも聞きたかったと後悔もありますが、今後も諸先輩方指導に習い、土地家屋調査士として日々努力したいと思います。

宇部支部 藤永幸成

齢60才にして新人研修に臨みました。

研修を受講するのは、本当に久しぶりで、緊張や不安感を持って参加しましたが、私的には十分に充実した内容であり、会員の末席に加えていただいたという実感がありました。

特に、報酬に対する考え方は、お客様から報酬をいただくという経験や報酬額の適正感に対する不安感を抱えていた私にとりまして「目から鱗……」状態でした。

また、各地域の地図情報に精通することが、土地を巡るトラブル防止や地域住民の生活の安定にも寄与できることであり、職責の重要性について改めて認識を深めることができたように感じています。

お陰様で、土地家屋調査士を開業して半年余の業務経験や自己流経営の不安感をグンと和らげることができました。

ご多用中にもかかわらず講師を務めていただきました諸先輩の皆様には本紙面をお借りして御礼を申し上げますとともに、諸先輩の皆様からの温かいご指導を賜りますようお願い申し上げます。

下関支部 半野義隆

開業3年目、再び新人研修に参加するのは……。でも、この度は元登記官の方も居られ、地図作成業務と地籍調査の違い（法14条地図の考え方）及び筆界特定等、色々な深い内容の意見も聞けて大変、参考になりました。又、調査士型ADRについても業務として行うかは別として考え方は一般業務にも取り入れていく、これからの課題であると思いました。最後にお世話いただいた役員の方々、あ

りがとうございました。

下関支部 百合野 崇

西本会長の報酬の考え方や、杉山副会長のADR、懇親会での先輩方との話の中で「調査士業務は奥が深い」といことを改めて認識させられ、同時に「まだまだ多くの事を学ばなければならない」と私自身の気持ちを引き締める結果になり有意義な時間を過ごすことが出来ました。この日学んだ事を糧に一層の研鑽が出来ればと考えています。この度の研修会開催にあたり、ご指導して頂きました先生方、関係者の皆様につきまして大変お世話になりましたことを深く感謝致します。有難う御座いました。

下関支部 福田真也

4月18日から2日間の日程で山口会新人研修会に参加しました。講義内容ではどの講義も興味深く、もう少し深く聞いてみたい部分も多々ありました。私としては筆界特定、地図の沿革が最も印象に残り、幅広い知識を持たなくてはならないと痛感しました。初心を忘れず、この研修会で学んだことや得たことを今後の業務に役立てたいと思います。お忙しい中研修会を運営していただいた講師の先生方に厚くお礼申し上げます。

下関支部 桑田貴昭

4月18日、19日と二日間にわたり、山口会新人研修会に参加させていただきました。

参加者13名による研修で、すでに開業されてる方がほとんどで、その他、未登録の方、元法務局の職員の方などがいらっしゃいまし

た。

研修会の内容を通じて、参加者の方々と実際の業務について、いろいろな意見を聞くことができ、かなり参考になりました。

初日の研修が終わり、夜に懇親会が行われました。共に研修に参加された方々、講師や運営をしていただいている方々と楽しい時間を過ごし、交流を深めさせていただき、皆様にとっても感謝しています。

最後に、この度の研修会開催にあたりお忙しい中、運営をしていただいた方々、講師の先生方々、山口県調査士会の方々、その他関係者の皆様に大変お世話になりましたこと厚く御礼申し上げます。

下関支部 堀家 徹

調査報告書について（建物・土地）は、5年前と比べて段々と複雑で、詳しく書く様になっています。

次に、オンライン申請について出来るだけ、皆様に追いつくようにしようと思いました。

最後に、もう幾年出来るかわかりませんが、親子ほど年齢の開きがある若者に、最年長の私が受講し、皆様に迷惑をかけない様努力した、私に乾杯！

下関支部 高嶋雄一

平成25年4月11日、12日の2日間、山口県土地家屋調査士会館において、山口会の新人研修会が開催され参加させていただきました。

平成24年12月20日に登録後、中国ブロック新人研修会、ADR、下関支部研修会と研修会が続いた私は、少し気持ちが緩んだ状態で参加しました。

しかし、山口会の研修会は、皆さん面識のある方ばかりの様で、今までの研修会とは違い講師の方と受講者とは意見・質問等を言い合うといった研修会で、以前にはなく、楽しく有意義な研修会となりました。

最後に、この研修会にあたってご尽力くださいました関係者の方に、深く感謝いたします。



山口地方法務局からの お知らせ

地 番 変 更 の 実 施 に つ い て (山口地方法務局からのお知らせ)

山口県や広島県などでは、明治以来、宅地、農耕地等の耕地に1番から順に地番（耕地番）が付されるとともに、山林、原野等の山間地にも同様に1番から順に地番（山地番）が付されたことにより、同一大字（地番区域）内の耕地と山間地に同一の地番が定められるという、いわゆる重複地番が多数存在している実情にあります。

ところで、法務局では、土地の所在地番や所有者などの不動産登記情報等を、インターネットを利用して自宅又は事務所のパソコンで確認することができる登記情報提供制度や全国どの地域の登記事項証明書（以前の登記簿謄本）であっても、最寄りの法務局で受け取ることができる登記情報交換サービスを行っています。

また、従来書面により行っている申請・届出をインターネットを利用して行うことのできるオンライン申請制度などの各種行政サービスを展開しているところです。

しかし、これらのサービスを利用する際、お客様が重複地番の存在を知らずに誤って地番を入力してしまったり、物件入力ができないなどのトラブルが多数発生しています。

そこで、山口地方法務局では、皆様の不動産に関する権利を保全し、円滑で安全な取引を図るため、順次、重複地番の解消を図ることとしております。

平成25年度は、熊毛郡上関町について、下記の要領により地番変更を実施しますので、御理解と御協力をお願いします。

なお、御不明な点がございましたら、担当者までお問合せください。

記

1 重複地番の解消作業の実施区域

熊毛郡上関町全域の地番区域

2 地番変更の方法

登記官が職権により、山地番に、それぞれ10000番を加算する方法によって行います。

* 例①：123番→10123番 例②：1123番→11123番

なお、耕地番については、地番変更は行いませんので、現在の地番のままです。

3 地番変更の実施時期

平成25年10月頃

4 本件に関する問合せ先

山口地方法務局登記部門（担当：藤^{ふじ}井^い、濱^{はま}本^{もと}）

電話番号 083-922-2295（代表）

会員の作るページ

船釣り

萩支部 広石 勝

4月のある土曜日、風で天気も程々良かったので、友人の紹介で遊漁船に乗せてもらった。船で走ること30分で萩市沖の漁場に着いた。早速、撒き餌を入れたおもりの付いたカゴを80メートルの深さに垂らしたら、すぐにアジの形の良いものが釣れた。

一時すると、このスケッチした25cmカサゴが上がってきた。このカサゴは岩礁域に住み、深い所に住むほど赤みが強まる。白身でクセが無く、上品な味で、刺身か煮付け・唐揚げ・味噌汁に合う。「ボチ」または「ボテコ」と

も言う。スーパーでは、700円ぐらいする。中々の高級魚が釣れたので、満足した。小型のカサゴは波止から釣ることが出来る。

この遊漁船は、10人乗りのトイレまであるデラックスなものだ。ふと、我ながら、船の価格は幾らしたのだろうか、と思った。1回の船の上げ降ろしが4,000円とかで、維持費も結構かかり、船を持つと言うことは、贅沢な楽しみであると感じた。魚は、その日の酒の美味しいつまみとなった。



事務局だより

会員異動状況

1. 会員入会状況

	氏名 (生年月日)	入会 年月日	事務所	TEL	FAX
	西田 泰則 (S45.3.13)	H25. 4. 10 (再入会)	〒744-0073 下松市美里町四丁目11番1号	(0833) 61-2133	(0833) 61-2133
	中村 達郎 (S41.12.15)	H25. 5. 1	〒746-0034 周南市大字富田3041番地の11	(0834) 63-0751	(0834) 63-0751

◆新入会員よりひとこと

中村 達郎 会員

周南市の富田で、不動産鑑定士業務と兼業させていただきます。

不動産の境界・面積・形状等に関わる山口県内の土地家屋調査実務の知識を勉強させて頂くことで、より説得的な鑑定評価やより便利なサービス等を模索できないかと考えている次第です。
宜しくお願いいたします。

2. 会員退会状況

支部	地区	氏名	退会年月日	備考
山口	山口	小嶋 慎一郎	H24. 12. 31	退会
周南	周南	細野 毅	H24. 12. 31	退会
山口	山口	八木 哲郎	H25. 1. 31	退会

3. 会員数

平成25年5月1日現在会員数

会員数 233 法人数 5

4. 事務所変更

支部	氏名	変更 年月日	変更後		
			事務所	TEL	FAX
山口	竹内 基晴	H25. 2. 23	〒754-0031 (住居表示の変更) 山口市小郡新町二丁目1番10号	—	—
宇部	末富 洋一	H25. 2. 26	〒759-2212 美祢市大嶺町東分366番地1	—	—

5. 土地家屋調査士法人登録事項変更

法人の名称	変更 年月日	変更事項	変更内容
土地家屋調査士法人竹内事務所	H25. 1. 7	代表社員の変更	竹内重信から 古江直樹へ変更

会務報告

開 催 日	会 務	場 所
1 月 8 日(火)	法務局への新年挨拶	山口地方法務局
	正副会長会議	調 査 士 会 館
	第 4 回常任理事会	調 査 士 会 館
1 月11日(金)	第 1 回役員推薦委員会	調 査 士 会 館
1 月15日(火)	第 6 回山林地図検討準備委員会	調 査 士 会 館
1 月16日(水)	日調連賀詞交歓会	東 京 都
1 月18日(金)	新年互礼会	調 査 士 会 館
	第 3 回理事会	調 査 士 会 館
	第 1 回選挙管理委員会	調 査 士 会 館
	登録証交付式	調 査 士 会 館
1 月22日(火)	第 2 回筆界特定制度と調査士会 A D R との連携についての協議会	山口地方法務局
	第 3 回社会事業部会・第 5 回境界問題相談センター運営委員会合同会議	調 査 士 会 館
1 月25日(金)	山口法律関連士業ネットワーク第 5 回理事会	山 口 市
1 月26・27日(土・日)	自主支部長会	下 関 市
1 月30日(水)	ホームページリニューアル打合	調 査 士 会 館
2 月 3 日(日)	石高雅美氏藍綬褒章受章祝賀会	山 口 市
2 月 4 日(月)	A D R 特別研修 基礎研修 D V D 事前チェック	調 査 士 会 館
2 月 9 日(土)～ 11 日(月)	A D R 特別研修 基礎研修	調 査 士 会 館
2 月12日(火)	第 1 回紛議の調停委員会	調 査 士 会 館
2 月12日(火)～ 3 月14日(木)の間	A D R 特別研修 グループ研修	調 査 士 会 館
2 月16日(土)	中国ブロック協議会役員会議	岡 山 市
2 月19日(火)	第 7 回山林地図検討準備委員会	調 査 士 会 館
2 月22日(金)	紛議の調停に伴う調査	下 関 市
2 月26日(火)	土地家屋調査士が保有する業務情報公開システムの構築に関する説明会	岡 山 市
2 月27日(水)	会則 109 条に基づく調査報告	山口地方法務局
	第 6 回業務部会	調 査 士 会 館
	第 2 回支部企画委員と業務部との協議会	調 査 士 会 館
3 月 1 日(金)～ 3 日(日)	中国ブロック協議会新人研修	岡 山 市
3 月 3 日(日)	オンライン登記申請促進組織中国ブロック会議	岡 山 市
3 月 7・8 日(木・金)	全国会長会議	東 京 都
3 月 7 日(木)	第 3 回土地家屋調査士実態調査委員会	調 査 士 会 館
3 月 8 日(金)	第 4 回社会事業部会・第 6 回境界問題相談センター運営委員会合同会議	調 査 士 会 館
3 月12日(火)	第 3 回総務部会・第 3 回財務部会合同会議	調 査 士 会 館

開 催 日	会 務	場 所
3月15・16日(金・土)	A D R特別研修 集合研修	広 島 市
3月17日(日)	A D R特別研修 総合講義	広 島 市
3月18日(月)	第8回山林地図検討準備委員会	調 査 士 会 館
	紛議の調停に伴う調査	下 関 市
3月19日(火)	第2回選挙管理委員会	調 査 士 会 館
	第1回境界問題相談センター研修会	山 口 市
	会則109条に基づく調査報告	山口地方法務局
3月21日(木)	山口法律関連士業ネットワーク第6回理事会	山 口 市
3月26日(火)	第7回業務部会	調 査 士 会 館
	土地賃借料についての協議	調 査 士 会 館
4月1日(月)	表示登記の日無料相談会	県 下 7 会 場
4月5日(金)	法務局就任挨拶	調 査 士 会 館
4月6日(土)	表示登記の日無料相談会	防 府 会 場
	A D R特別研修 考査	広 島 市
4月8日(月)	決算監査会	調 査 士 会 館
	第1回財務部会	調 査 士 会 館
4月9日(火)	中国ブロック協議会会長会議	岡 山 市
4月10日(水)	第2回役員推薦委員会	調 査 士 会 館
4月11日(木)	第1回業務部会	調 査 士 会 館
4月12日(金)	第1回常任理事会	調 査 士 会 館
4月18日(木)	登録証交付式	調 査 士 会 館
4月18・19日(木・金)	山口県土地家屋調査士会新人研修会	調 査 士 会 館
4月19日(金)	第1回理事会	調 査 士 会 館
	会報編集会議	調 査 士 会 館
4月23日(火)	山口県弁護士会懇親会	山 口 市
	土地賃借料についての協議	山 口 市
4月26日(金)	岩国支部総会	岩 国 市
	山口法律関連士業ネットワーク第6回理事会	山 口 市
4月27日(土)	防府支部総会	防 府 市
4月30日(火)	第1回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
	運営委員と調停員の意見交換会	調 査 士 会 館
	土地賃借料についての協議	山 口 市

広報部より

編集後記

広報部長として「会報やまぐち」の編集に携わり、早いもので2年が経過しました。何か新しいもの（記事）を取り入れたいという気持ちで臨みましたが、なかなか良案を思いつかず、報告記事をベースとしたいつもの会報編集となってしまいました。新しいものを取り入れるのは簡単ではないことをあらためて実感しました。そんな中、会員の皆様や事務局職員の協力もあり、ホームページのリニューアルを無事に終えましたことに感謝しています。

また、会長とともに当会を代表して「山口法律関連士業ネットワーク」に参加してきましたが、恒例の相談会だけではなく、新たな活動にも取り組んでおります。今後、皆様に報告できると思います。

最後になりましたが、2年間本当にお世話になりました。（益田）

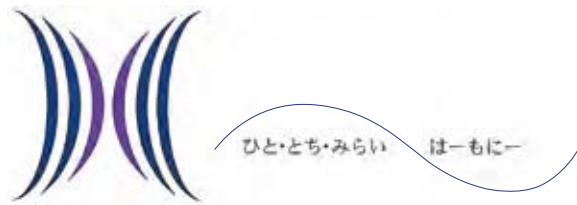
広報部理事として2年間、益田部長、豊川部員にすべてを任せっきりで大変迷惑をかけました。会報の編集は大変ですが、来期の新メンバーのご健闘をお祈りします。

2年間、部員及び事務局のかたにはお世話になりました。（河内）

部長、事務局の多くの力により、編集など広報部の事業に少しでも関われたことは有難く思います。次期の会務でも恥を、汗をかこうと思いますので、宜しくお願いします。（豊川）



発 行 山口県土地家屋調査士会
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号
電 話 (083) 922-5975
F A X (083) 925-8552
ホームページ <http://www.chousashi.net/>
Eメール yamatyo@chousashi.net
振 替 01590-5-11085
発行者 山口県土地家屋調査士会
会 長 西本 聡士
広報担当副会長 戸倉 茂雄
広 報 部 長 益田 正規
理 事 河内 浩己
〃 豊川 奎植
印刷所 大村印刷(株)



山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552
ホームページ<http://www.chousashi.net/>
Eメールyamaty@chousashi.net